

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	10(テン)	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.460	△RG	0.054	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

### テストボール

フレアーの幅

インチ

PAPからピンとの距離

5 1/4

インチ

表面加工

箱出し状態

加工

ペーパー

ポリッシュ

研磨剤

番

### 比較対照ボール：アポジー

フレアーの幅

インチ

PAPからピンとの距離

4

インチ

表面加工

箱出し状態

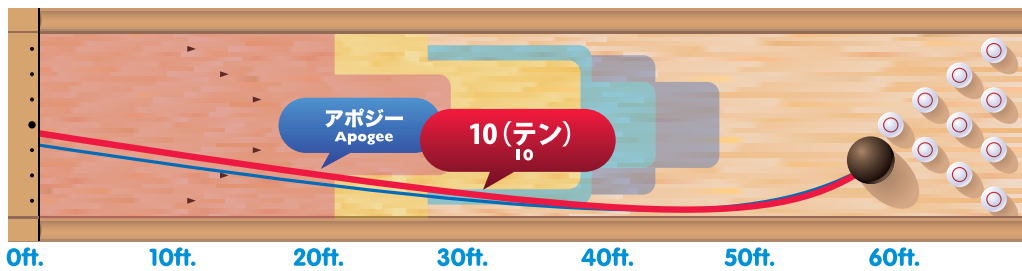
加工

ペーパー

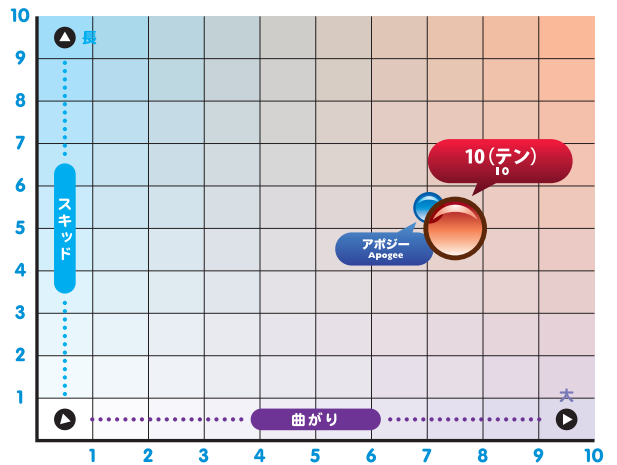
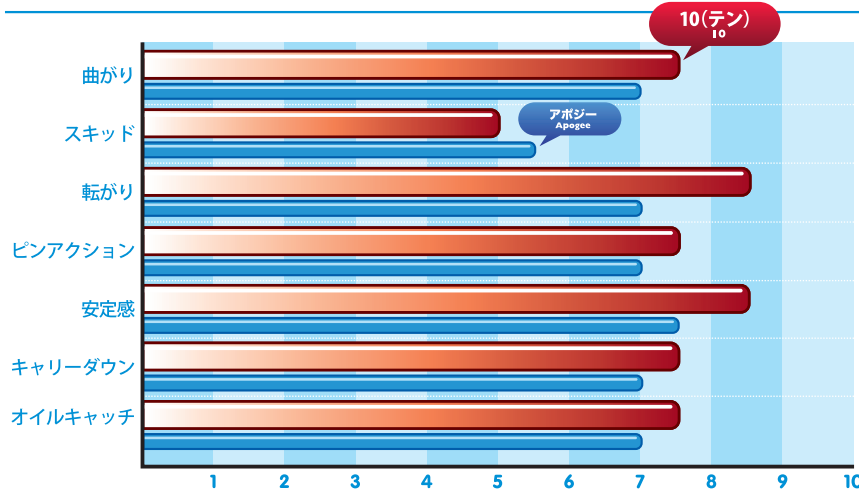
ポリッシュ

研磨剤

番



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション					バックエンドリアクション					レンジス				
Light Oil	Light to Medium	Medium Oil	Medium to Heavy	Heavy Oil	Smooth	Smooth to Arc	Arc	Arc to Sharp	Sharp Angle	Early Roll	Early to Med	Med-Lane	Med to Late	Late Roll

**ボールの評価**

優勝請負ボールとして名高いコロンビア社より最新作 10(テン)の発売です。優勝請負ボールの立役者は、オイル上での安定したパフォーマンスを引き出すM80カバーストックがベースであり、アポジーコアとのコラボレーションによるものでした。私たち開発スタッフはアクションシリーズよりさらに安定感があり、コンディションの読みやすさを求めコロンビア社と開発を進めてまいりました。そしてアポジーでも使用した Asymmetric Core と M80 カバーストックとの組み合わせに答えを導き出しました。今回の最大のコンセプトは、「安定したポケットヒット」と「転がり」です。そのためにモーションポテンシャルが大きい Asymmetric Core の数値的と M80 カバーストックのキャッチ力とのバランスを再設定する必要があり、アポジーよりもRGを下げ、△RGを上げることにより、転がり感を増やすことでミッドエリアから軸移動させ安定した軌跡を描けるボールに仕上げることができました。緩やかに曲がりながら、そしてマスバイアスコアの Asymmetric Core が軸移動を完了しポケットヒットすれば、このボールの名の如く10本のピンはレーン上からなくなっているでしょう。

優勝請負ボールの血を受け継ぎ、10本のピンを倒すべく開発されたこのボール性能をぜひお試しください。

**特記事項**

今までにない転がり感を得られ、ミッドエリアからのコントロール性能を求めたボール。幅広いコンディションで安定したポケットヒットが望めます。